

ギモン 05 みんなで支え合う！医療資源の適切な利用って？

👤 どうしてこういうサービスやシステムができたの？

👤 休日や夜間の救急外来は本当に緊急性の高い人が利用すべきものだけど、不安で早く診て欲しいときもあるよね。だから、市では「休日夜間デジタル急患センター」を導入して、自宅などから相談や受診ができるようにしたんだ。

病院や救急外来などの診療施設は「医療資源」と呼ばれている、限りある守るべき「資源」。救急車や救急隊も大切な「医療資源」だよ。Live119で到着前に症状が分かれば、必要な人員や、搬送先の選定などがスムーズになって、医療資源を守ることができるんだ。

症状に応じて、適切な医療を提供するために

休日夜間デジタル急患センター

休日や夜間にオンラインで医療相談や診療が受けられる

→人員が手薄な休日夜間外来の混雑解消につながり、緊急性の高い重症患者へ必要な医療を届けられる

Live119映像通報システム

事前に傷病者の状態を視覚的に把握できる

→症状に応じて適切な人員調整や準備を行い、多くの人を救うための対応につながる

👤 スマホやパソコンが得意じゃない(持っていない)から使えないかも。自分には関係ないよね？

👤 もし自分が使えなくても、「知っている」ことが大切だよ。周囲の人に知らない人がいたらぜひ教えてあげてね。

知っているだけで、守れる命と医療資源があります

例) 休日夜間デジタル急患センター

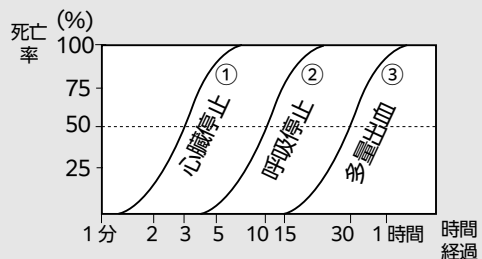
「家族登録」もできるので、操作が難しい人は、家族などにお願いをして代理の操作でサービスを利用できます。

例) Live119 映像通報システム

消防指令センターからの事前説明の時間（1～2分）が短縮でき、必要な手当の指導を早く行えることで救命率の向上につながります。

カーラーの救命曲線

適切な手当てを迅速に行うことが救命率向上につながります。



- ①心臓停止後約3分で50%死亡
- ②呼吸停止後約10分で50%死亡
- ③多量出血後約30分で50%死亡

みんなで支え合い、限りある医療資源を守りましょう

症状に応じてより適切な医療を提供することは、医療資源を守ることや医療従事者の負担軽減はもとより、多くの人の命を救うことにつながります。

これからも便利な科学技術を生かし、市民の皆さんの安心・安全な生活と健康を守っていきます。



アンケートへのご協力をお願いします。

今後の発行の参考とさせていただきますので、「もっと知りたい！つくば市かわら版 第60号」をお読みになったご感想などをお寄せください。（各号ごとのアンケートとなります）



▶ <https://r.qrqrq.com/LA20RYp0>

※個別の質問にお答えすることはできません。



でつくば市かわら版をいつでもどこでも！

市ホームページ



マチイロ



市公式YouTube



声の広報



点字広報



つくば市イメージキャラクター
フックン船長

もっと知りたい！

つくば市 ばん

かわら版



つくば市長 五十嵐立青

2026年8月3日

皆さんのギモンに市長が答えます

今回のテーマ 急な病気や事故に備えて知っておきたい！2つのサービス

休日夜間デジタル急患センター



ギモン

01

休日夜間デジタル急患センターって何？ ☎ 健康増進課



概要について教えて！



病院が診療をしていない休日や夜間に急に具合が悪くなると困るよね。そんなときに便利なサービスなんだ。

簡単に言うと どんなサービスなの？

- 医療相談（無料）
スマホやパソコンを使い、チャット形式の問診後、医師から回答をもらえます。
- オンライン診療（有料）
スマホやパソコンのカメラを使い、現在の症状を映像を通じて遠隔で医師が診療します。

ライブ

Live119映像通報システム



ギモン

02

Live119映像通報システムって何？ ☎ ▶消防指令課 ▶救急課



概要について教えて！



119番通報をする時、スマホで映像を共有しながら状況を伝えられる便利なシステムなんだ。

簡単に言うと どんなシステムなの？

- 1 通報者からの119番通報後、状況に応じてショートメッセージ*で消防指令センターから映像通信用のアドレスが送信されます。
※電話番号でテキストを送受信できるシステム
- 2 アドレスを開くと、消防指令センターと現在の映像を共有しながらやりとりができます。

めくってフク！



次のページでは詳細を説明するよ！▶

03 休日夜間デジタル急患センター について詳しく教えて！

日中は元気だったのに、夜になって急に熱が出たりすることもあるよね。そんなときに利用できるのが「休日夜間デジタル急患センター」。全てのつくば市民が利用できるサービスだから、いざというときのためにアプリ登録をしておくのがおすすめだよ！

遠隔医療アプリ「LEBER（リーバー）」を使用します

※医療相談、オンライン診療ともにデータ通信料は利用者負担となります。

リーバーの使い方

- ① リーバーアプリをインストール
- ② 利用者情報、自治体プランを登録
※オンライン診療を利用する場合は保険証情報、決済情報（クレジットカード決済のみ）も登録
- ③ ▷医療相談（無料）の場合＝チャット形式の簡単な問診後、医師から回答
▷オンライン診療（有料）の場合＝病院名・診療可能時間を選択後、時間になったら診察開始

詳細な利用方法の説明はこちらから



医療相談 - チャットで気軽に医師に相談できる！ -

不安だな 例えば以下のようなとき…

助かった！ 簡単な問診後、医師から回答

- 病院に行った方がいいかな？
- おすすめの市販薬はあるかな？
- この症状は何科に行けばいいかな？



皮膚にぶつぶつがある
いつからですか？
2～3日前から
ぶつぶつの写真を撮ってください

医師
症状からは、〇〇（病名）の疑いがあります。早めのクリニック受診をおすすめします。また、強いかゆみがある場合は〇〇（病名）などの可能性も…

医療相談イメージ

利用時間

平日 18:00～翌9:00
土日祝 24時間

利用料金

無料 ※市が負担

ポイント

- ▶相談の結果、オンライン診療につなげることも可能です。
- ▶画像や動画をつけて相談することもできます。



オンライン診療 - 映像を通して診察、処方箋も出ます -

不安だな 例えば以下のようなとき…

助かった！ 家で診察、薬の処方も可能

- 夜間に子どもが高熱を出して心配
- 病院が開く月曜まで待つのは不安…



子どもの熱が下がらなくて心配です。



解熱剤を処方します。後ほどかかりつけ医を受診してください。

オンライン診療イメージ

利用時間

平日・土 18:00～22:00
日・祝 9:00～13:00
14:00～22:00

利用料金

有料 ※通常の保険診療と同様

ポイント

- ▶処方箋は夜間営業の協力薬局に送信されるので、夜間でも処方薬を受け取り可能です。

注意！ 病院の診療時間内に早めの受診を心がけよう

具合が悪いと思ったら、病院の診療時間内に早めに受診すると、必要な処置や検査をスムーズに受けることができ安心です。また、日頃の状態をよく知るかかりつけ医をもつことも大切です。病気の早期発見・早期治療につながります。

04 Live119映像通報システム について詳しく教えて！

119番通報をする時、複雑な状況だったり、あわててしまうと言葉だけでは説明が難しい場面も。そんなとき、手持ちのスマホカメラで映像を撮って消防指令センターと共有しながら会話できるシステムなんだ。いざというときのために知っておこう！

119番通報時、現場と消防指令センターをスマホカメラでつなぎます

Live119の使い方

- ① 通報者がスマホで119番通報
- ② 状況に応じて消防指令センターから映像共有依頼
- ③ ショートメッセージに届いたアドレスを開いて映像共有開始
▷音声だけでは伝えきれない現場の状況を、映像により正確に伝えることができます。



Live119の事例 - どんなときに使うもののなの？ -

意識不明や大きなけがのとき

手当での指示や指導が必要なとき

場所を伝えるのが難しいとき



状況を視覚的に伝えることで、適切な準備を行い救急隊員を派遣できます。



救命に必要な指示・指導（胸骨圧迫・止血方法など）を行えます。



スマホの位置情報サービスで正確な位置を把握できます。



夏休みに気をつけたい症状や事故 - 暑い夏、海や山のレジャーにも注意 -

熱中症疑い

海やプールでの事故

登山時の遭難・迷子



いずれの症状や事故でもLive119を活用でき、スムーズな救命・救助を行うことができます。

※Live119は茨城県内では全市町村導入済みですが、旅行・外出先の市町村によっては利用できない（導入されていない）場合がありますのでご注意ください。

注意！ 事故現場などの撮影をしている人はLive119の使用かもしれません

事故現場などの近くで、傷病人の動画を撮影している人がいたら、野次馬などではなくLive119を通して消防指令センターとやりとりしている人かもしれません。状況をよく見て、勘違いに気をつけましょう。